

地球惑星科学科ディプロマ・ポリシー

地球惑星科学科では、基礎的な数学的手法や物理学・化学・生物学の法則に基づいて、地球と惑星を対象として、それらで生起する様々な時空間スケールの現象について学びます。

本学科では、学部の教育目標に基づき、地球および惑星で生じる諸現象に関する幅広い教養を身につけ、それらについて主体的に科学的判断を下せるような人材の養成を目標として、次の能力をもつと認められる学生に対し、学士の学位を授与します。

【知識・理解】・ 地球と惑星におけるさまざまな現象を理解するための基礎となる数学的手法、現象の背景にある物理学的・化学的・生物学的な原理や法則を理解しており、それらを元に地球惑星科学のさまざまな分野の新たな学習ができる。

・地球と惑星の現在や過去の姿や構造に関する基礎知識を習得している。

【データの取得と解析】

・地球惑星科学で扱うさまざまなデータを取得するための観測技術や実験技術の原理を理解し、それらの技術や手法を用いてデータを取得できる。

・取得したデータを科学的に解析するための数量的スキルや情報リテラシーを身につけ、新たなデータに適用して解析できる。

【論理的思考力】

・データや情報を論理的に整理し、多面的に分析できる論理的思考力を身につけている。

【問題解決力】

・基礎的な知識、情報、関連する技術を総合的に活用して、さまざまな地球惑星科学の問題を分析、整理し、解決できる。

【表現・伝達】

・文書や口頭で学習内容や研究成果を分かりやすく表現し、論理的に伝達できるコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を有している。

【態度・志向性】

・自らを律して行動でき、また他者と協調・協働して行動できる。

・自ら学習目的を認識し、学習の計画を立て、主体的に学習できる。